

中島歌子 なかじま うたこ 歌人。弘化元年十一月十四日江戸生れ、明治二十六年一月二十日歿（六四—九三）。幼名とせ。筆名うた、なかじまのうた子、中島哥子、中嶋哥子、哥、哥子。維新の動亂で夫は死別後、加藤千浪の和歌を學び、のち歌教養校の舎を開く。門下は樋口一葉、三宅花圃等。

繪著書、伊東祐命著『柳の葉』全二冊（繪、明治二十年二月十日吉川半七刊）、『秋のこころ』全二冊（高崎正風選、明治四十一年二月二十一日三宅龍子編刊。再刊—三宅龍子編・昭和四年十一月五日秋之舎同窓會）等。